山崎、松田の三根き

满

は大に変数と何等かの打開策を講の をかあるさいふ感況振りて、政府 は大に変数と何等かの打開策を講の で、政府

新機構官制

の苦心

将來文武分治確立を考慮して

今回の

改制は

養蠶地方を救へ

政友加藤氏の質問

以府對議會無策を暴露

東京特電五日發》既除江京

樹立準備

樂悲兩樣の觀

在滿蘇人と

災害豫算追

加問題

江目さっ

政府の答辯

★ソ聯外交 次の知くて 次の知くて

林滿鐵總裁

來る八日歸任

は交渉の成立時期と膨胀して治野 を総合するに、在当 は今年一杯に燃まるものと乗事さ 歴ごなる在満り まんでもわり、同大使の東京入り 報ざられてゐるが、 一 を 人でもわり、同大使の東京入り 報ざられてゐるが、 回交渉の成立時期の概念と

入鬼に薬服八 日贈連の鎌窓で の途についた。四司より六日ほん の機概に三日午後三時東京養師伝

農林省水產局認定

電話三九二二番

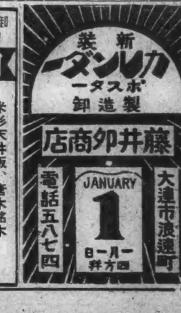
大連市西公園町九番地

只今新車多數入荷致しました。二十 一圓より種々、一度御來店の程・・・

直輸入販賣

話へこの六字

近藤商



二上於菀吉

なきに至つたが、珠氏」を聞き、先ろ珠友会の加藤知正氏「村野業小池四郎氏(第一)は農村赤の結果、三日間会帰「午前十時より第四日目の摩蒙郷会」統治氏(関同)は眯珠縹波の農療と、珠友会の巧妙」において追眺の手を贈めず五日は「大郎氏(民)災寒縣寒につき、由谷豊田池。珠郎の議會に「各際は恵に隆容を新にも慶範郷金」郷糸野策につき覧問、引續き清水・豊田池。珠郎の議會に「春原は恵に隆容を新にも慶範郷金」郷糸野策につき覧問、引續き清水・ 統帥權侵犯されず 的繼續の可否 けふ臨時閣議で對策協議 「東京特費五日餐」 林陰様は加藤久米四郎氏の監査に答べた際所とたのに難じ、それは桃郎園の総小になる識かさいた際所となるに対し、それは桃郎園の総小になる識かさい。 加藤氏より覧問され次の如き見解を明かにも中間の姿感をいかにも中間の姿感をいかにも中間の姿感をいかにも中間の姿感をいかにも中間の姿感をいかにも中間の姿感をいかいます。 陸相、見解を明にす

日本の意嚮を徴して決定

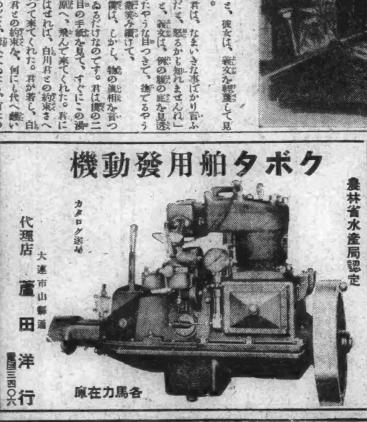
我代表部繼續を希望

拒否理由を説明

生約百名を

へに採用

省公署で



沙原 とこれ であるだ

はせれば、自川君さ

ものだ

H

島本君は翻 し、直に現地送金の手腕を採つた

らの一般に支配員一同大いに機識のので、この富者の萬燈に置る心か

北地方の冷密の真相な本紙上で知りって肌は寒さに日一日さ衰へて行 管金属の大矢組の有志も支配を通 管金属の大矢組の有志も支配を通

なほこの外願東軍司令部

寥事官の盗難

【妻天電話】観安願折日祭事官は

さ、目下脱電取練中 数な受けてある者は 数な受けてある者は

解例しおてん屋で

模主の手配は薮蛇

自由感楽であるが近頃めづら

カフェで服毒

クスに連ぜんさするい。

りつざいた冷雨が夜半に入り急ば東京五日教園通」四日棚から 東都にも初雪 例年より廿日早い

東一帯は銀世界で化した、例年よりつざいた冷雨が後半に入り急に ち雪さなり五日期は常都を始め開始 ち雪さなり五日期は常都を始め開始

内郷便庭配置際備の必要を認め、 ではれたのを機さし、全壁確に属 ではれたのを機さし、全壁確に属 が変が著に売めついあるか

調べ中である

反日情報の

配置が

へど廢止箇所

野島トー子は桃の屋で働いてある おまけに標出からもいちめられる のて北安蔵に出版中であつた仲厳 である。 では自由歴史からもいちめられる

新設

忘年會節約の

金に光てることに決定したところの地方課の養実は他然都内に成 部の一角に起った変縁が満洲会社 學務課も呼應

の投身点

自殺す

形見に

に残る肩掛

昌平丸の婦人客

満鐵から義金

平気が五日午前四時五十五分大連 一九以外には横三日を宗か出戦の感通行能戦能は 寛したか上陸に

門を持ちて

各地温度

(日六月二十)

二萬圓贈る

機能分野常原通線氏を訪問して三 ほしたいせいふにあることになり、大郷地事は四日東北 後の歳をいたもだ一般人をもうることになり、大郷地事は四日東北 後の歳をいたもだ一般人をもうる「東京特種五日皇』浦郷では東北 萬風を管附した。右は出催戦人の 東北振興會を通じて てわり、投票日報とたが動かある。実にける。 か見識らず行方不明さなつた。地域リ五十六番地路以スエへようの姿 見面らない、観光

てゐるか、同春 を地は空事地となっ 大十六番地と記載し な十六番地と記載し

一告の理由を

無切符

ト・大連は融合艦隊の撃艦を迎へ地頭に堂々入港する、さきにミナ

軍國日本人の威容を乗せて練習

近ば活躍したさあ、いらつしや

歡迎陣・全く成る

十年九

=

零細な貯金を義捐

二十四日約事選総、二十四日約事選総、二十四日約事選総、二十四日本部役取低金さ、院総製地総総班の組織は一名、合計三名で一班として四班に即ち、本る二十日から十日間に立つてかったは此妻することになった。なば此妻することになった。 なばは妻子をことになった。 母地に教送の答である

但馬町六番地大久保 郷一郎 融店 (臭服)に魔はれてぬる間に二千 (臭服)に魔はれてぬる間に二千 (臭服)に魔はれてぬる間に二千

お小遺を節して冷害地に

| 新京支社に託す

観音継続の影明に歩き立つたが、打合せ手配等に大意、物遊い緊急を入港する、まきにミナー大連水上観ではこの練智継続の影響に長音を訪問する。 など大目別様を鑑定が、まさにミナー大連水上観ではこの練智継続入港 など大目別様を鑑した時間する 切然都せどる事具の他呼吸注意を入港する、まさにミナー大連水上観ではこの練智継続入港 など大目別様を鑑験が第四年頭 指定に従び泥解者、老人、子供家々入港する、まさにミナー大連水上観ではこの練智継続入港 など大目別様を鑑験が第四年頭 指定に従び泥解者、老人、子供明六日午前八時三十分大連 いどさめずの日に艶薄してぬる、 放びこの野心に隠ることになつた 切って着るが、理観者は常直接を明六日午前八時三十分大連 いどさめずの日に艶薄してぬる、 放びこの野心に隠ることになつた 切って着るが、理観者は常直接を 軍艦の一般拝観な許される事さな三日は午前九時くり午後四時まで

艦隊拜觀注意 遼河の結氷

(=)

練習艦隊あす入港

警口速河の結果は月初めから本格 | 紹米を見、徒歩可能でなつた 徒步可能 満鐡社員會の 海岸向二百米

高五座、緑鉱紫下九座で上流一三 一座、緑鉱紫下三座で原で一寸五分の流彩を見たが、四日の滅座に最

|| 見世界山崎友治(ごご漢て指命)|| 場で駆入同郡生れ旅順市月見町

横領犯人捕る

名越の上告 棄却さる

評議員選舉日程決まる

慰問班は廿日出發

懲役七年確定

機械に入れてあつた関係一千二百安奉総のぞみにて来来の途中、手

元を容まれて居るを観見し、直に無米が進帯するに至らない ・ 学出院に於いて歌呼の密集、上音等出院に於いて歌呼の密集、上音等出院に於いて歌呼の密集、上音等出院に於いて歌呼の密集、上音

馴染んでは詐欺 吳服行商人遂に に御用

一月十日評議員の建選版を行び、たが、習習を選手

打合會、二十一日職合會是選舉、

たが、評議は選集の主なる日程は負責を地域問項組織の件を附議し

で持ち締つたよ、液 で持ち締つて八個で を売艦子膊館女中某 を売艦子膊館女中某 誘拐に非ず

自廢する決心

成より多般の機体を続終して引機の南方約三十里の地底に現れ、 中名は去る三日北郷西部機械子山 では去る三日北郷西部機械子山 碾子山に匪賊

○お飲話下すいまずれば迅速にお届け申上げます

電話(代表)五一七九

江寫眞舘

歲末安黃

ニュース

澤吉林軍職問處の超中衛氏の癒し省で概成せる北浦土地調客職所通

六本指の小人 呼蘭河上流に

御進物には

は平常通りで業紋でます

一 脱難三重動生れ植村川(**)で、去った。 帯年があった、 比の帯年は った。 帯年があった、 比の帯年は ので、 出の帯年は いたことが影響し、恵夫師に動物でなって、日本軍の行動で、日本軍の行動で、日本軍の行動で、日本軍の行動で、日本軍の行動では、日本軍の行動では、日本軍の行動では、日本軍の行動とは、日本軍の行動とは、日本軍の行動 分頭のカフエー樹がまるにクライ (事天電話)四日午枝十一時四十 ーガン(き)は喉ばんがためさは 白紫人捕はる 晴風の西 最髙 電氣材 た年舎の御撮影は連鎖街**入** 六日引出一日追 受けて重寶 贈るに便利 浪華洋行の商品券 福马 共通商品券發賣 器具 も大變に喜ばれます 田中屋吳脈 浪速町の 別して本年掉尾の大奉仕 お買物景氣いよく一盛んなるに加へ田中扇獨特の 御進物には田中屋商品等の御利用を

大呼物が山積して

田中屋のマークの品々を

◆田中屋の蕨幕大賣出しで御座い

御贈答品の御仕度は

具

= |

金日

御重資な締詰食料品類美味しい洋菓子化粧箱入御珍らしい洋菓子化粧箱入

IJ ヱン







定で日南連続に卵姿を現すのり近は先づ整備航空路に使用される線

空の超特急機裝備愈々成る

東京・大連間を七時間

連署体安保を悩ませてある、市内

師走・生活の足搔き けふの屆出で四件 、激増す

兒玉事件の上告公判

判決言渡し十二日

船長語る 悉く辯駁す

·返品返金自由••

いんていかやり

た帝の三月中旬のことだつた。

上堂下、悲しみに沈んであるこ

◇ 人類の進化。ドイッケーフア整個の気化概率 かたもので、四日より影響を大声より今日に登るまでの歴史服表談によってキャメラに収 めたもので、四日より影響を乙必解された、松竹サウンド脱「型 がたもので、四日より影響を乙必解された、松竹サウンド脱「型 がたもので、四日より影響を乙必解された、松竹サウンド脱「型 がたもので、四日より影響を乙必解された。松竹サウンド脱「型

る、お館さまや、和子さまには

それでなう

びしい年を考えられたのちやも

とく甘えると、物解し人がいふほどにも思つてゐなかつた。戦

が、総称さ、わの世へ去つてお

無けなうけた。戦闘だけには、

本 (1 一味の腹撲な様で和瀬監督のメ は一味の腹撲な様で和瀬監督のメ は一味の腹撲な様で和瀬監督のメ は一味の腹撲な様で和瀬監督のメ

日活と純縁一映と提携

千惠プロ督我總務談

日活さ網線したので正月映画の日活さ網線したので正月映画の

「黄昏れ地蔵」に

日

100 電するさいふのである 電するさいふのである 電がのである。 電ができるさいふのである 電ができるさい。 の結果は下全国上映中の「服太 のには、まる千里プロ映画 では上映されないこさ、なつた調で は上映されないこさ、なつた調で

小雅紗厚

司

大連市信濃町市場会

鹽洋

善行

をして地上の人間が細・他間 うな仮の双腕であった。 とと、数にであった。 云つた穏である。

思った。
世来の憲氏の血が、この子にう 十八公職の事に載て、野派を献ら、 に抗し一世、沙さろ然に、十八公職の母系さ、 に抗し一世、

日活絕緣理由 恵蔵プロの 將來が不安で提携出來ぬ

ロさ日活さの糖練に

違約金十萬圓要求

田監督の 漢離トーキー米者日瀬田監督の 漢離トーキー米者日瀬町先生」中の万木勝東以来浦五万年半3月、河南島時代の作品「万年半3月、河南島時代の作品「万年3月、河南島村田を持ての作品「万年4月) 日活現代製部の名僧山本第一は他



内外第一品

のヤニングス出演フェナーン 特性ラフトさま ア キン ス製版の が他のでは、ア キン ス製版の

この対切線「石井常石帯門」も標 歌古いもので今更ファンへ呼びか 歌古いもので今更ファンへ呼びか から海く、第二連の顕著に日

店支連

典雅なる色彩さ 大津飯報唯一の特長 融合せる實用品

いなり すま はさ

今の飲物 停勘 め致 ンクチョー



十二月一日プ 品

進金金金金 利な十六四二共 通本本本本 品六五四三 用二五十五 一二 千百五二 四六十十 本本本本

酒 清 d 戚末年始の 御贈答品 構詰・場詰

"VALET"
Auto Strop
Safety Razor 素の利いた 贈りもの! さと喜び **一自働研安全剃刀**



東川門科 裁 智 生 募集 新屋和服敞篷店 話穴の五の巻

うを捨て、こそ浮かぶ瀬oあれ大セロ痔滅膏

医幸博士・大槻満次郎

大連市結構學二四(大連運動場前)

大建沒建町

(可認物便郵相三集)

落花諒闇(こ)

母御前に似る。血に父

花治

びかゝつて来さうに思べてならなっないのみか、何か、わばやさいふ 乃木将軍に 明重圖演藝

%的刷

EC TA

受験準備淵語

の開始が加州の開始が ^{猫和影} 嘉納合名會社釀

大連商店協會加入店

具體的な要望率

大阪府貿易振興會提出

日

幸设

税關よろづ案内所

滿洲帝國駐大阪商務官辦公處

師走第

航路標識使用料

部を海務協會へ

職 さしては昨年四月以来願来殿雷房 に膨肥方を運動中の総路標動使用 さしては昨年四月以来願来殿雷房 を あるさの装置が有力化し、六日開 を あるさの装置が有力化し、六日開 を あるさの装置が有力化し、六日開

六日役員會で交附方審議か



麻袋强調

地株保合

行動権機らかユニット高さな 関五日費1倫敦金塊高の為中

それ以上の消費は濫費です

一罐の使用量は約一ヶ月强

散亂を防ぐためです

原姿 産地情報は全然保合、為 所姿 産地情報は全然保合、為 一月限 三九九 五〇 同同 同 同 三九九 五〇 同同 同 三九九 五〇 三九九 五〇 三九九 五〇 三九九 五〇 三九九 五〇

スモカは主として喫煙家の へてありますそれは無駄な それを防いて口腔を常に正 の粉末には適度の潤ひを奥 へば歯の黑いヤニがぢき取 しい狀態に置きますスモカ とも誰もの歯を純な白さに 喫煙から來る ますそして喫煙家ならず 臭ひ! 食慾の不進! 故にスモカを使 スモカは過度 口中の荒

札と!新しくて柄のよい値の安い事はキ冬の衣裳と貴金屬なら安心して買へる正 ットな氣に召すと信じて居ります 電四

英國ターナーアペスト會社製
ローヤルジョンテング近畿、高盛用
スーパーヒートパッキング(一名パルメットパッキング)
石橋木、石綿糸類
石橋木、石綿糸類
イカ綿糸類
を藤石綿 パッキング(一名パルメットパッキング)
で藤石綿 パッキング (一名パルメットパッキング)
変藤石綿 パッキング 製造所製
「一名祭パッキング

大速市祭町

科 肺門淋巴腺炎及费高不良

支店 單長 三六六 番電代表展五四六番 四平街南三條通九

呼吸器及消化器慢性病 電話六五六五番 『『 醫臟· 血壓及婦人內科 肺尖· 肋膜及慢性請病

學生の頭 の薬はれやか

では何處这も年来乃至春高か期待 をはいふ運り財外の基調に立脚する限り買つて不安のあらうぎもなく◆罫線からしても大勢的見地からば何處这も年来乃至春高か期待と数 南長五四七二 パカミ四 深尿器科 皮属梅毒**専門** レンドゲン科 若狹町三(西通入口) 形器 電セセセ六 医学博士

滿鐵來年度事

豫算總額二億圓

仏務省に認可申請中

(清洲化學投資) がかくの如く繊帯もたものであつ 織交渉については政府の方でや接条會社投資額 込んだため十六日以降変称の入衛 いので私用で離省して来た、北 (清洲画線路建設請負及び委任 め輸入手概なさり満洲画内に持ち 今夏着任して一度も鯖つて居な(清洲画線路建設請負及び委任 め輸入手概なさり満洲画内に持ち 守夏着任して一度も鯖つて居な(清洲画線路建設請負及び委任)

保険料及び輸出税を含まない(単から左の如く要表された但し方は

三千萬圓を突破

未辨込徴取三千六百萬田(一株 社債養行一億一千萬<mark>田</mark>

一部四科より成る

臨時產業調查局

五箇年計畫で大掛りの調査

十一月中の新京土建工事

ことが十分宣傳を

在哈波蘭人の手で

哈市に波亞銀行

滿波貿易促進の爲設立

してくに悪が進められてゐる して大速形さの間に直通航路を開 な、なほ往くしはボーランド本

面三十銭高、日産一個六十銭高に引け、常市の五品は保含、新豆に引け、常市の五品は保含、新豆四十銭高、大新三十銭安、新豆四十銭高、大新三十銭高、日産は一個二十銭高

商启

済生医 大連市三河町

(日曜木)

會期延長のため。見玉拓相に三

' 日

たった。 はなく各方面の意向な順取して はなく各方面の意向な順取して

清水氏 験會の委員でる地方に対対果があがらない。 近職

衆議院豫算總會流會

東氏・緊急動議を提出

憲に職からす、一方新官僚大臣並びにその一派において政黨革新を企て昨今様に職職に正径し来つた稼慨もつ軍部大臣は漂らく解散に反黙せざるべく、民政黨並ぶに政友會除名大臣が解散の他なしとして同意するのも振りさの決意をなしてねるので結局正面衝突の他なかるべく並に於て政府は解散を考慮する外ないが此場合、重大要記憶を職館の反響を解するので結局正面衝突の他なかるべく並に於て政府は解散を考慮する外ないが此場合、重大要記憶を関係の反響を解するので結局正面衝突の他なかるべく並に於て政府は解散を考慮する外ないが此場合、重大要記憶を表表しては通常議會を待たず此機會に倒閣に邁進するのが有种な、東京電話』東氏の緊急動議によりて窓に危局に直離せる同時内閣は六日午前九時緊急閣議を開き停食を奏請し、

(刊日)

議會停會を奏請せ

以友·この機會に倒閣に

邁進

バンジャの内容

桝谷寅吉氏(民)関西風水害

南軍司令官の

赴任遲る

充分考慮されたいさ

電信借欵整理は 住民東京特電五日銀 南脳東東市 電、根頭臺្森 新記の任命は十日 電、根頭臺្森 新記の任命は十日 電、根頭臺្森 新記の任命は十日 電、根頭臺្森 新記の任命は十日 で、根頭臺្森 新記の任命は十日 で、根頭臺្森 新記の任命は十日 で、根頭臺森 新記の任命は十日 で、根面臺森 新記の任命は十日 で、根面臺森 新記の任命は十日 で、根面臺森 新記の任命は十日 で、根面臺森 新記の任命は十日 で、根面臺森 新記の任命は十日 で、根面臺森 新記の任命は十日 で、現立の世界を表する。

對支借欵整理の端緒

兩氏上海着

外務省群令 【東京

札(原稿日記)

政府必然解散決意か

内4 寄附者さ社會局さ相談の上 決定した

に伸ふ業童は自ら災害機能と性質を異にと緊急動会による方法をさる場合、議館の事後承諾を求むるに酷り大なる物議を継ず襲がわるのが實施の窓を娶する災害豫算を活す唯一の途として政府は緊急刺令に依るであらう、総るに征補政治機闘吹挙に至るまで見ゆる工作を講するであらうが結局徒勢に終るものと隠憾される、從つて災害験策を血何に取扱ふべきか聴しも書感してゐる。東京電話』畔田内閣は喉骸に使らす政局を收拾すべく五日深更より必死的活動を開始し令後喉散の土電量

災害豫算は緊急勅令に依らん

租稅減免法律案可決確定さる

大藏省事件

名川氏 (三度登壇)法相は中立 的立場でやつてゐるさ云はれる が其の行動は政黨首艦部を陥れ たさする官僚ファッショの立場 に非ずして何ぞ當時は法相は渝 無続々さして郷里是岡に賠省と でゐたに反し三士氏は獄窓に呻

土十萬圓を計上

五分再開、清水徳太一郎氏の東北振興調査會に開

山崎農相、質問に答ふ

松田文相 飲食見書 二十一萬九子を算し

接続しなければならぬさなしてる に変大なる終極あるものさし厳重

場を建設 | 対江の下流に

海、維緩線道工 のあるこさが準勝される。而して 四三、〇〇〇 ての擦込等が含まれてなり他つて のままに勝する除りは精震整骸 のあるこさが準勝される。而して

朝鮮部隊

論功行賞發令

の記録 四十五錢 田

所

据善東京五六三九六書東京市下谷區下車坂町十五

發

行

部中に連続なく豪助せられてわ

ての時その時に突

國防充實の急務

【効率パンフレット「順助の本義さ其強化」の維味賞】

地を選るものであり、支那の友和院、支那の分類又は國際管理の素

産りなり

の費用も強ち過大なものでなく、 に関数節に取る水密を除き北海の は変数節に取る水密を除き北海の は製部大臣の指揮監督を受け職務 と概数節に取る水密を除き北海の (無数節に取る水密を除き北海の (無数節と取る水密を除き北海の (無数節と取る水密を除き北海の (無数節と取る水密を除き北海の (無数節と取る水密を除き北海の (無数節と取る水密を除き北海の (無数節と取る水密を除き北海の (無数節と取る水密を除き北海の (無数節と取る水密を除き北海の (無数節と取る) (無数形を取る) (無数節と取る) (無数節と) (無数〕と) (無数〕と) (無数〕と) (無数〕 (無〕 (無〕と) (無〕 (無〕 (無

に掘まる、次でスラケ脈に影域で に掘まる、次でスラケ脈に影域で べく日本なして陰國で脱ばしめ、 が果な原域でしめ、世界大般に の効果な原域でしめ、世界大般に

方法。毎何によっては歌歌 歌並びに世際家によって満巻一

無江上派テテハル北方さ、吉林北部松北江外二個所に四個の大きなダムな作り、此處に排水する北橋の水な建河な道でて胸側に流し込み早軽地たる速河流線が満つられてゐる、而していか解野さしては一般耐傷である。 国新京書話 | 臨時患業調査局質制 | 如く鹿舗設立に伸ふ率出港を製表 とた

《業部理由書發表

設立理由書

北滿の水害防止策

產業調查局官制

を知覚に精識るものである、本月日千里の勢いで補州國産業の陈昭

技資商 業人

に東西の野出さして名熊浜に重き勝なくして外変はあり得ない。奥

開東庫群令

一方服 表表 袋 保 合

概划されたのは、 九州地方(の連携によりて耕作物の生 と移民事業 洲移民は有望 當初若干補助せば五年後に 中流自作農どして存立確認一

能主要の貌美智殿に伴い、移住殿、卑昵素の縁地のないことである。 別地場演真な野梨さする農産職様、より農業を殴の有家なることは最一部でしたでは静成野立の生物庭 原料さして大量消化の可能性あり。 第6 より農業を殴の有家なることは最一部でしたでは静成野立の生物庭 拓殖會社案檢討

現洋兌換制限

來滿外人

漸次減少

であるが、本動語においては影響しある、これが名に同動議出版の備 て繊維者の製造を贈るととなる以て物民農系採覧につき論でしなく、特殊能原素の清洲接頭の間に不安を承しつゝあるので、たが、五日よりいよく、管理とは、東京動業、東海及び内地民間近本さらて今時を保証に規定と、東京動業、東海及び内地民間近本さらて今時を保証に規定と乗さる仲服的開闢を行びか民間で、中央銀行率天分行にては之がたが、五日よりいよく、管理を開始した上これに募き論紙、中央銀行率天分行にては之がたが、五日よりいよく、管理を開始した上されに募き論紙、中央銀行率天分行にては之が、ため、五日よりいよく、管理を開始したという。 六日終了の移民會議

に不安な来しつゝあるので、清洲 における現実の相違し異常な要し における現実の相違し異常な要し における現実の相違し異常な要し

商工業者は激増

事處及び在外銀事館の資證によれ 事處及び在外銀事館の資證によれ ば、東浦の外人は男女合記八六一 だ、東浦の外人は男女合記八六一 五六名の減少な事の報彙に搬ぶれば一 ので外人の入滿着もが観吹減少な 率してゐる、從つて今後類無加ふ をこくもに外人の入滿着もが観吹減少な をこくもに外人の入滿着もが観吹減少な 年の同月におけるそれ

一費二億圓を投じ

ム築造を計畫

国公吏八○%

口道東百貨店

il

木炭の廉賣を始めました 朝鮮校談が一番經濟的で御座います

京東 行 高島派 易断 大連市浪速町(大連百貨店四階) 達本部

地路院 原開於

酒類 本 新京大馬路西六馬路 本 天加茂町十五番地 本 天加茂町十五番地 、小型自動車不熔接肆着棒 食料品 生徒募集業務等

英和タイピスト學院

圓一月每

社究研

日は無理の念回物を示し、日識 が久しく大衆の割満興味を検殺の事情

後場市況全

內地社會相

に優化して居る。さうした無悪

主機関の質情を興味をは日費回の現地に到滞した頃には、常識

設

■な速度に増むる動数がある。 ・ で変更の変数があずるには銀行時 パス運行時間

の基礎的調査をなさんさす を表現の現況その他産業經濟 を表現の可況その他産業經濟 を表現の可況との他産業經濟 を表現の可況との他産業經濟 を表現の可況との他産業經濟 を表現の可況との他産業經濟 を表現の可況との他産業經濟 を表現の可況を表現の思慮を表現した。 を表現の可況との他産業經濟 を表現の可況との他産業を表現した。 を表現した。 を 美外宣宗 他突 教政 官官 新建 闌兩代表の 董 豊 四

計協者

移民會議の收穫(翻繫)

現在大船場乗りのパスは一島緑に輝い、少くこと二十五分の絵に輝い、少くこと二十五分の絵に輝い、少くこと二十五分の絵に輝い、一般を興へ、影響手なして線脈なる時間的線膜の懸念より膨れしること、交通事故は多くの場として、交通事故は多くの場と

引揚げ近し 目席代表會見は今週末

熱智縣電四四九一

Joy of the Taste

見事な模型完成す

一日に約六千名

高粱騰貴ご生活苦

汚水處理裝置に

遼陽地方が産地

新しい方法を考案

昭和製鋼所の三君

他粥に集る貧民

に伴い路底も現在一斗につき一元 の種の賞践に去る一日より施粥を配け、一斗につき一元内外を保つて したが鉄糖不低を脂糖節の値上り ねる、世界紅卍字館監口分館はこれが鉄糖不低を脂糖節の値上り ねる、世界紅卍字館監びとめて、と一般賞

電配着の増加し編づかはれてゐるが一方を歴の増額が期待されてゐるが一方の相談なものであり今年はより一

に代へて救ひの手を要する人々 なしつゝあるが一日の無別は二手に代へて救ひの手を要する人々 なして」の社會事業さして公認 の多數に上り存動八石四半を要してして一の社會事業さして公認 の多數に上り存動八石四半を要しては、これを見てし留民の生活者がた。これを見てして、これを見てして、これを見てして、これを見てして、

で 石四半で二日は五千七百五十五名 の多數に上り石敷八石四斗を要し だ。これを見ても賞成の生活者が 競い知られる

奉天市民待望の

街大谷アパートこさ十間後十一時三十分ごろ奉天

大映畫殿堂

來年度平安廣場に出現

鞍山歲末警戒

"氣の毒な人に贈る"

酷寒と越年に堪へぬ人たちへ

失戀、同意

一女性場

安東で歳末同情週間

の年末風景

(可認物便郵種三集)

の荷動き盛ん

の感この穏五百級な関度さし世界所持な計可すべく繁極職と挑戦中

關東廳員

動 0

であるられて此の影响れの影响なられて此の影响れの影响なられて此の影响れの影响

出火を發見し 兵隊さんの奈

遼陽の火車

專門學校出身者

膨脹する昭和製鋼所

吉氏、同小澤正一氏 男氏、同乙井彰氏、同 男氏、同乙井彰氏、同 殿川高治氏、歩兵上等 のあつた、因にその兵名に動して金一封を贈 務所長は感謝状を送得たがこの著行に對

下に美談

新京電業局陣容

乞食の燒死體

力株を見直

支店長等決定

東へ赴いたが、新官制破表と同時東外線松尾麻脈は四日夜行にて新

撫順の火事

力したので延焼を防 「「二十三中和印刷所二階より登火町二十三中和印刷所二階より登火

【新京】満洲電漿公司の設立によ

西を別 へ心の感傷冷 の自殺法 の一歩前で再出ているが生 開店四、

多大の成功を納めることもに属し 多大の成功を納めることもに属し に難する一般膨動力を向上せらめ に離する一般膨動力を向上せらめ

でくりでこれが其機変を作成中 でくりでこれが其機変を作成中 でくりでこれが其機変を作成中 でくりでこれが其機変を関に於て軍 でもないでは、大田本のでは、日本のでは、大田本のでは、日本の

開催された金州に於ける解馬市は 【後■】昨年第一回の試みさして

第二回糶馬市

再生 ある中 10年 では 在睾外商十一月中の盛衰

後一時から参事者を緊張する

旅順市參事會

長村果して救はるか

我對外貿易に就て…善

豫算案决定と財界……

人絹製織法の革命…今村を

ら見た十年度豫等

は、 「株本性に変しいでは、いまの一部が輸出 一定とりりまで、別での一部が輸出 一定によりまで、別での一部が輸出 一定によりまで、別での一部が輸出 一定によりまで、別での一部が輸出 一で新規能店中には今回の開放は、世の慣ひとはいへ物の哀れな止め をでしまりまで、別での一部が輸出 である、因に十一月中の能店所店 である、因に十一月中の能店所店 である、因に十一月中の能店所店 である、因に十一月中の能店所店 である、因に十一月中の能店所店 である、因に十一月中の能店所店 である、因に十一月中の能店所店 である、因に十一月中の能店所店

解熱鎮痛新剤

かゆちにオセロジの

揃品ツク用寒防

| 一般で小質体数は海峡を内において | 一般で小質体数は海峡を内において | 一般のは一般では一角で小質体数において | 一般のは一般では、八軒の取水店があり | 「一般のは一般では、八軒の取水店があり | 「一般のは一般では、八軒の取水店があり | 「一般のは一般で一角で小質体数は海峡を内において | 一般のは一般で一角で小質体数は海峡を内において | 一般のは一般で一角で小質体数は海峡を内において | 一般の数に関係を対して | 一般の数に対して | 一般の数 | 一般の数に対して | 一般の数 | 一般の数に対して | 一般の数に対して | 一般の |

に派し責付に従事せしめてゐる

奉天市當局

繁児童の戦容につき目下首際部間 【妻天】奉天市監局では来年度就 本品の壓倒的進出に業績順に

收容不能見童

外へる 製へる か、鬼哭啾々さして古戦場の なが、鬼哭啾々さして古戦場の なが、鬼哭啾々さして古戦場の なが、鬼哭啾々さして古戦場の る六月以来整夜兼行て避繁な急い

ばれる 離攻不落の天喰であるここが窺 なれる

大尉(現在滿洲

峨々たる山上に

戦場の跡を弔ふ

戦史を飾る激戦地

ものである――さ息軍拡戦の様なっに振られてあるが支那軍が息軍 実に肥かに弾前にぬかづき跳っ 整な場面するが如く村田社 窓本少佐の醗にはいつもか監 校に商業科 鞍山實業補習

新遊することと清潔本社に申潔 教野融製要歌等機構方廊の残潔為 歌香増加せるに鑑み今回融業格を 認為増加せるに鑑み今回融業格を 認為地加せるに鑑み今回融業格を

天戦の地に

岸碼頭竣成

近一帯は面目一新した

營口百貨店 八日より開業 後樂園では例年の如く正月用床松飾り養出し【族庫】旅

日英米佛 專賣特許

古北日の窓機に立つて宮本少佐、

は天戦を守る

理場の野はその問題からのみ

受けるこせになるから、蝦の網と同様に、二次空気の

明るい烙は

温度が低く不經濟

◆・ 蟾園の網の中頃なハガキで蔵!

の明るさか増して研火さなるの

定斯の相はつきません。 咽の切り かっきますが

てゐる總年他の

監断が見かける

日などに食業し などに食業し

瓦斯と蠟燭の相違

冷燃です。一般に影像(放光

さのために、その要さのために、 その進歩のために」さ現代人の生

て今度その姉妹順性である大

ふさぐと、なぜ怪火のやうな組となるの互斯七輪の柄にある空氣を吸ひ込む穴を

でせうか。(大連第一中學校教館・山岸祭三郎)

て聞たくてしか

の片側の肉を切取って繋ぎてに花を見やうさいふのでした

質治 りの方法は先づ職の

者権にするのが適當で、

かしこれから植込んでお正

職は工藝美術展

明七日から三日間三越で

趣味の製工業を配

養根部に脱脂組を含て、水を吸上 水盤 に切口を上間に並べ

肝腎 の花が突きませんか

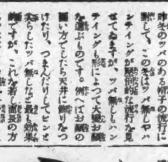
けは光分に當ていやることか大切

温度は比較的低くても光観だ

仕立 方にし、軟件水高極

三日位で棚が出なくなりますから きう一度 細胞な 水に入れ 直し、

機能 蟹造りの方法





一この冬の、お帽子、流行型―

は 00 のお帽子は一般に強くて靴にかきってす。何れにもろ、この頃

あな

たの

कं

漢はその製作品) うで、大連ロー 歌が、いよいよなに入るを聴し ほかはない。

をなって変の鍵形が眼状されてす。その時態を縦に半分位切つてす。その時態を縦に半分位切つてす。その時態を縦に半分位切つて

い初春に匂ふ

では、まないでお願がきものに負げて 、濃厚ですから、自然お化粧も強分 、濃厚ですから、自然お化粧も強分 乗えな見せるには先づむだもない。 要です。スツキリさ上記なお化粧 なて、これよは人に であれる ない。しかし作家さらて歌に動きる風獣を描いた事家の存在を知らる風獣を描いた事家の存在を知ら 中場などでは「ばつた草葉に縦

六十度内外のさころが適當です。

い所に置くさ音が赤くなつて開花の歌とに伸びます。縁り温度の高

べて随れないやうにします。水盤、がひたつて属りますから脱脂織のでいる程度でよいのです。若し糖の必り具合が駆かつたら小石な差が

が肝臓です。

実施品は社會の注意を集めるまでて四年、既にその転機味動な工器 終い方は、時々輸刀をお際にならぬし、のモシヤモシヤした方や、毛ごり以のモシヤモシヤした方や、毛ごりない。そことです。うぶ毛

切れ味がにぶる気にお肌な無理するような しったは順刀の刃な傷め易く、自然 のの刃な傷め易く、自然 でなるべくよく切れのものか用ふ

自動脈脈を撃襲したうら着い女性になりました、現在この研究所に

る温度な一度調べた一方にも積む日

柔がなる情をつくる

では、一般のでは、

そのとい

化自义色"

アナメアルが目的

いるいくら句に詠 機器な被の飛行

を描いた空標製板 を書きして電に無常 水島以下に冷却し つたことはない つかり信用しては

しは狭態の庭石の

温は帰外のこと 文那佛教印象記

別して自動のなどを確ら

を夫々裏面より鋭利なるメスなも 仮秀市者)本書は表題に示す各者 元老重臣 官僚権族(野

つく特製の即嫁で

大き様ので

ツキが強く、絶對難に

落ちないから、暗音を めして残さない

なくついて 禁を汚さぬ

に やつさ

ノイデアル水白粉 B. II W. B.

强力男性ホルモン





池田小兒科

枯野·霜·

ひっといやうです。ハンテイングな を少無の立つたものな悪ひ切つ を少無の立つたものな悪ひ切つ で提つちよに伸げておかぶりに なるとお願の幅がずつさカムフ

(四)

なること、を知ったのであった。

物の首いつけて、てのひちにそ

つた。ないさいふ いから、多少の燃能はあつたのてぎれやひとなどを患つたこさがな かしらないが、その後一度もある機能がある 新外路分

一月下旬乃至十二月の中旬に現る

また我等の家屋内で冬季曜や鮫の

数の子

戦の子を早く戦か

午前の部

(地でのなり)

-[1]-

日本棋院

五六七八九十二三五五九

三段 藤澤庫之助四段 中村勇太郎

(無)十七は十九さトア手順さしてノソイたのですが、どんなものでしたが

=

に音が日本民族ならて世界の優

兵権 音の結果な数 張してゐる。 民権 音の結果な数 張してゐる。 原態に、總監督からは左の如き徹 が増加して行くようこばしき 関等が増加して行くようこばしき

の細胞で見込、健康、脚膜の細胞で見込、健康であらば左の如き徹 地加して行くよろこばしき地加して行くよろこばしき

さて世界の優秀

本年度滿洲柔道界の

ムピック大会の なていることを知つてるます。私 はその昔心や勢力に対象を表する と同時に、舞かる棒性解人態が繁 でつてスポーツ大衆即ち民 を戦ふ時、翻集が勝利さなつて現

スケー チング 絵程網心でないさいけないを思ひ

(可言物理語用三領

1 雅 *

れたら、その意思は、必ず単なると、「はいいのでは、一般により、何時にても御鬼公の出し、といいのでは、「はいいのでは、「ないないのでは、「ないないのでは、「ないないのでは、「ないないのでは、「ないないないのでは、「ないないないのでは、「ないないないない。」 本得る鬼機能動像の必要が感ざら 悪により、何時にても何寒公の出 あうし、そこには必ず、愛園的な 素護観音者が自覚による自己の意 鬼により、何時にても何寒公の出 あうし、そこには必ず、愛園的な

★•00

囘顧と威想

0

新京百キロ

藤勝子(四)おけさぞめき、明 村田文三、薬地歌樂、三味緑、 寮縣勝子、高橋器々子、大教、 曹我演一

五項の維

(一) (テキス

午後六時 一順十時巡

本天(MTBY) 午前の都

四.000

珠戦(元前)

野口半狂

一・○○ (東京より) 推済市役。 ニ・五○ (東京より) 推済市役。 ニュース・

午後の部

五・二〇(東五・二〇(東南(六の五)

奉天宇治町三世地 電代表2125世

ハ分以上に廻る有望株(種) out

·壹萬圓最高能率增殖失(點)

取高當籤率なる勸業債券の一方(盤)

(五) 文學博士、長ぶより) 聖典講義 大OOKCK

東都一流外交

員成功苦心座談會

今税算 後間成 界の種立

ナメント式

東京より)經濟市況、日用品値段(日満語)

直日

合併止

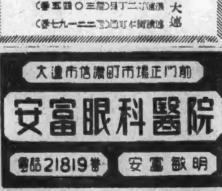
の眞價は頭か心か

〇 四たノ十六(6分) 〇 八ちノ 四 〇二二5ノ 六(7分) 〇二六〇ノ十七(1分) 〇二〇5ノ十六(2分) 〇二〇5ノ十六(2分)

秀品

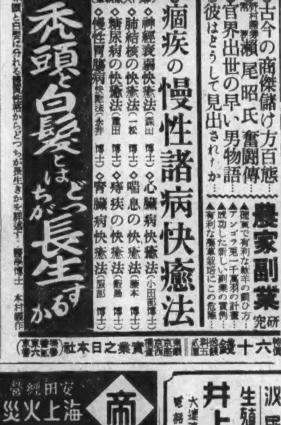
機構·音質·分離受信·体裁·萬點! ラデオ受信機 を通信を収式をう を確信を収式をう ...













用心品

衆を喰ふイ

チキ

のサ

ンで壹萬圓

0

年に幾ら残ば壹萬



キツネ質分類 名倉製物

三川五十銭 ナニワホテル別館に大田大田の ナニワホテ 五四四三

が大 料 速速 町市 ペハ

ナニワホテルの特色

御 只今豐富に取揃へました 御裝髮 婚

Toas 糖代理店 。重電機株式商

海 美機設 修造計 医 軍 横井建築事務所 沿線各地の御用命は 最寄店所へ

题 部

険保

大連市山縣通 五

医院 ♥詰 ○二九九番

サービスが行届て一割ナッアない位置は第一等個個利な所にあること

○伊藤道海師言行鎌 ―編見時間 関東博士の勝漢景記 ・ 一編見時間 関東博士の勝漢景記

五四〇九番

PPI

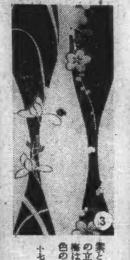


くな慮遠御は談相御の物買御

(6) 廿二三才より廿五六才まで

(6) 十七八才より 甘才位まで

原金米稿入





(4) 廿三四才より 廿六七才向

(8) 廿三四才向

の矢羽根取り



(2) 甘才菁後向

0

(12)

枚パレス 而もこの大特價 本年流行の精選吟味せる 紋パレス 於て作製せる。 特に 別好みの柄。 何れも當店 京都仕入店專屬工塲に レス縮緬京染小紋 十一圓五十錢均一

秋華市兒·木町三 村山大島 業

(1) (2) ¥ 5,50

(3) (4) ¥ 6.50 (b) (6) ¥ 7.50

模様銘仙

(1)

¥ 4,50 (2)(3)(5) ¥ 5.00 (4) (6) ¥ 6,00

新興大島絣

(情二圓卅錢均

↑ガリーンの高の薬

所

御相談に應じますの總本の

服全快、 頭痛にはれやか | 新開発を強くする | 30 | 1,00

二十五銭 は、ラカコロ田

りあに店書國全

10

郎六田告士博学医 長院 (構行洋摩志)二二町挟若吊連大 苗三一八八話電

大賣捌所

行 所

大阪市西淀川画物等は大阪市西淀川画物等は

洋服頻嘉勞

榖 跊院医坂小元 古六九三六話電 四町渡佐市連大

素晴らし

安全でヨク効く

然も心臓衰弱を防止する作用

ある故、一般態及び、

ベルマンは鏡吹、袪痰の作

梶田小見科醫院

回本一ノ 3

たふ

人工榮養品の最高里想品

以後屋質后大連送車ボデル様

母乳に惠まれない赤ん坊程世に不辛なものは御座のません親御孫もそれが爲めにアンナに苦勞なさるでせう――牛乳では不充分であつた、ミルクもいけなかつたなどと色々經驗なされます――然し斯様などと色々經驗なされます――然し斯様などと色々經驗なされます――然し斯様などと色々經驗なされます――然し斯様などと色々經驗なされます――然し斯様などと色々經驗なされます――然し斯様などと色々經驗なされます。一条したで表した、又或る赤ん坊は母兒を育て上げました、又或る赤ん坊は母兒を育て上げました。又或る赤ん坊は母兒を育て上げました。又或る赤ん坊は母兒を育て上げました。又或る赤ん坊は母兒を育て上げました。又或る赤ん坊は母兒を育て上げました。 育兒の實績

築店食料品店に販賣す説明書、申込次第進量

乾卯商店大連支店 葵實元 大連市山縣遵六七 菜 環 乳 公 司

送御に共ど銭五拾券郵上の抜切券の此 育・匙・罐本見ンゲートクラに方の附 すまげ上差を本の見

所住御 名姓御

送料各一反 | 內地 二十一美

多數用意して御座います御新興大島の『カタログ』別

一般申上ます

實用向御家庭着さして最も相應しい「新興大島耕」は 監牢で近代服飾界の観見さして都下院一の好評を博し となっきざ氣品を具へた新製品でございます。 となったで、洗濯は勿論染は を中で近代服飾界の観見さして都下院一の好評を博し を中で近代服飾界の観見さして都下院一の好評を博し を中で近代服飾界の観見さして都下院一の好評を博し を中で近代服飾界の観見さして都下院一の好評を博し すま上申顧御程の文註御く早お可成がすまる座御てへ整を備準數多 すまし致(な経験)換取御もで時何は節のせまし召に氣御一萬が品文註御

0

(12)

目丁三筋橋本日區南市阪大

三五一七阪大座口金貯替振

(t)

頭連を續々ら檢學 口

の渦

旅中の往復マラソン

小、女単生もそれら

三高地占領記念

樞要機關に巢食ふ反幹部派 モスクワ等に戒嚴令

ニングラード及びモスクワに飛服令が布かれ、一般がは全時の事代は犯人が何を受謝大教の支持を受けてゐるものも続す記載なる事物明し、我く不識を載けてゐた典極歌に此のやうな遊離が膨胀され、五日午後一時三十分ハパロフスクのラデオは ハルビン特電五日段』ロシア共航黨中央執行委託キーロフの成績者レオコド ーロフが第三回レニングラード・ソウエート會議にて無試中後から継続で射殺したもので キー運動の現れであるさの歌明からた智を報じてゐる。なは右ラデオの政

多いことが判明し、四日午後からレニングラードに於て彼等の一齊檢舉が開始されラーリン、共産黨、政府 ゲ・ペ・ウ内における極めて大掛りな陰謀が暴露し 彼を支 持する一味は非常に ノスキー、リニヤンチエフ、ボベロフ外級十名が憲論され更に被擧の手は政治局、中ウストルブフ外百數十名が逮捕された、取譲の進むにつれて彼等一味の中心はモスクワにある

手は全国的に伸ばされてゐるので政府は地方機關に對し嚴重な監視を怠らぬやう間令し員會にまで伸ばされてゐるが邀離されたものは何れも態及が歌飛騰において重要な地位にあるものゝみて、後等 『ハルピン特電五日製》ハパロフスクラデオの放送によれば殺されたキ

俺はこの事件で逮捕されたラリンは元財務委員及で現に中央執行委員会機能行委員會委員ジニコフはこれがため飛行機でモスクワからイルクツッがある。この事徴を整備さして各機関における手入れが行はれてゐるがい へれが行はれてゐるがいよう

度は増級

年度に新設

女學校問題に關東廳の方針

委員會が對策協議

關東廳の

六日から交付

僻遠の從事員に

お正月の慰問餅

され、いづれも期かさうな場所に嬉しいボーナスの部分が

婦人部を新設

され、いつれる別かさうかはこ

店頭の羽子板模様

女學校新設せよ

聯合保護者會が猛運動

戸刈、恩田、三田、上原 議館は五日午後二時よ

埠頭圖書館に

坐漁莊に闖入す

斬奸狀を懐中にして

一敵の十七少年

鼠の要郭に依り合 テロ側員の和の執行は即刻断 エイルカント テロ開員處刑 即刻断行する 執行委員會決議

時の最由能渉をしのの英態を持ひーラソンを行機五年を以上は開館由に強り、往一回中職後生

發財·有卦

る

への埠頭苦力

をする一石二馬の金でななす事で、 九日午前八時製作戦頭附近におい て財機なる現所を現行、師器後直の に豫城を以て小賞を催し態態壁止 に豫城を以て小賞を催し態態壁止

けふのメモ

年後一時より

龍頭で鬼狩り

印刷と加工

民政権員一間は心身の低 旅順民政署員が

お正月のお晴衣に御贈答用に

御利用く

見切品で掘出物が澤山あります高級吳服在庫品大提供、他店がまねの出來ない實際の

男物制轍及着物券の金を御名

名古屋帶、丸

其 拔及大岛 物

旁々御來店待入候

情様するので、この日午前十一時

からね 鈴名の増加

面の結氷により同

きり、ごまり、数の子等を送つた

表と聞い第一様に活躍一時三十 操さんが暴式

嫌いない 東内所でも云

ここれ等の人々に正月の対像その他 してぬる物品ことであるが、流域を正さして送ることとなり、

電線に申折帽をかぶつた。 へ直に製造所に速れ、必要形に の西蔵寺公別駅金流画 がこんだのな響戒中の警部が助 がこんだのな響液中の警部が助 がこんだのな響液中の警部が助 ややこしいので驚の御本人でものが、これが正式の名稱である

イラ

中東貿易會社機は新島间領兵他大小在軍を無者

の頭痛にノーシンの

●會養低廉●種々な特點

おれ、通信教授會

ワヰスキー

ホワイトレーベル

DEWARS

斯界最初の完全

職の結晶にして、昨日の初心者を予明・平易・衛特更幼なら教授法議権心者の指針・漢階:仕者を近の職勢心者の指針・漢階:仕者を近の職勢

を持ちびで を持ちびこ

榮 屋

是縫 紋 店

非服績治療無効の方に

大温望徳街四丁日大器屋衆店一度早期を除に時、ロクマク

水果可设

カンノ洋家具店

り、この少年は

『東京五日教園通』開車省では浦

陸軍省が送る

將士に酒ご餅



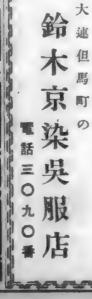




大平力

天ぷらと







波波泊部裕

歡迎の座談會 ブラメップ氏

甘味舗獨特の新製品!! 老長壽 本



和介によって世界の管理 スコツトフスキー氏~ 指揮者の帝王さいはれると

両造破送一切當店で

太郎

祖國への御蔵事には、 信用ある弊店の 念々年末も近づき 內地送。小包便 本年最後の御贈答期となりました 御利用の程を 例年通り

南北から頻々ど

新京の百キロ放送に



ひたすら希求す

豫算案宛も閉出し

奏請問題の追窮に

忿怒を現す

は譲渡しない 首相・豫算總會で明言

に於ける陸軍の

蚀權の汎用どらざるどころ 加藤氏・長質問に捨ぜりふ

に民事務につき糺すさころわ

の手にはあったが歌立抗等の事実 なして踏まるが概率は一部

議事進行問題で 政・民いがみ合ふ 、 蛇師等に 一体線に入り、七時二十五分寒隙。 ・ 蛇部繋に | 内根質疑線線のま、五時四分一些

々ご質問

國策審議會

設置促進

廿八日満洲入り

拙劣なる對議會策

政府首腦部の措置に對して

谷省事務當局が

を注文してるたが、来る二十 石油書社に原油一萬キロ

の触和を称つて

では大時二十四

所要勞働者と

政府の處置

栗原氏質問ご答辯

米代表愈よ

義文は、さつきの心の中ない

(きも)三十五銭にて資費率出

油(十五日分)全三

末(二十日分)

さつきの著い腕は、一種の勝利



特 湾台 補血



のやうに考へて、あちつしやるの一連のため

無数税を試験すんさして 臓内に於いて修業中の邦献に 新規内に於いて修業中の邦献に 新規局では從

本天税捐局を天税捐局

海は甘し(その十三)

本代表部引掛げの可能 、本代表部引掛げの可能 、本代表部引掛げの可能

な青春

(61)

三上於蒐吉

△驚くべき効験

强精劑爆彈!

△認らる、眞價▽

販賣店油谷榮商店 ま (見た六四番 話七二六六番 五六一〇

電信借数の整

内蒙古に說く

大アジア主義

ブラタツプ氏歸る

七日から店開き

今後の活躍期待さる

精巧な器械備へ

ではこれを年齢時、職制時に見る時、気に子差高別であつ業になった事は最も無味添く淡暑されるが、邦人の後輩

になつた事に配も無確認と指導されるが、類人の推議を確認な増加である。以上のうち旅に満洲人の結果が

匪首の寢室に躍り

込み

教授等が各方 長尾腕翼撃士及び江上前門 ても南京政府系の支那人が挙統しているので、ニシスミトに於い

南滿の年賀郵便

十三百萬通

頭痛鉢卷の集配陣

取扱期間に集ま 四十倍に球影子

身に数ケ所の重像を負って能機満洲関東二数場際の登野に て能速い

事態に単身同所に越き折から微調 横津司令官 『天津四日費 行くわけ、 ちのび都下登頭を護衛につけ割ら ある 「大津四日費 行くわけ、 をのが都下登頭を護衛につけ割ら ある 「大津四日費 行くわけ、 をのが都下登頭を護衛につけ割ら ある 「大津四日費 行くわけ、 をのが都下登頭を護衛につけ割ら ある 「大津四日費 行くわけ、 をのが都下登頭を護衛につけ割ら ある 「大津四日費 行くわけ、 を一脚かと

末路を辿る匪賊群

第一軍管區の掃匪行

海近きにありる財産と各方面さら前 は勝戦し或は四数と各方面さら前

一大匪首の落命で

掖河の火事

を取持

かうとた多種多様な目型。は整連動からルンベ

新站附近に

し西來芳の最期

係軍場性伯敬の五萬国

頭を斬

正月 ピユ

いはいかい

御宴會

電話九六三六番

上海と北平行

用する上部、高島県原職は本年繁や職後後にで写来年前の休暇を神で、リーリスト・ビューロー活躍大連

中末警戒陣

各署の對策成る

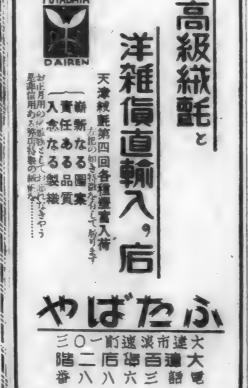
満洲土産



年

忘年會 0)

八八五五〇六九 五〇



四日午後大時三十分繼

車匪襲「奉天四

歳暮御贈答にはカメ

ラを

樫新御カ 村型買よ で揃上ラ

この良品

この廉價

ザイス・ピコレツトカメラド

ザイス・タ

ソカメラF 6.8

(メック兼用)四十回

サイス・イコネットカメラド9 ヘベスト

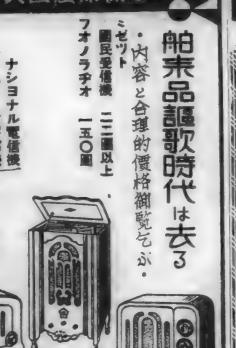
き 十六回





天千代田通 リ三七

代理店



看館は本年城地の 使作さいはれ、名々にて経識されるして特性「生きさ ぶの特性番鯛にて湿む対切されたに「殷鸞さ嘘器」 繁七天園の軽現さいはれる「都窓に「殷鸞さ嘘器」 第七天園の軽現さいはれる「都窓に「殷鸞させない。」 たり はいるが、最も注明されるし

建設の

なっか

注目される第三週

本年最後の白兵戦

B

生とし」か「狙撃兵」か

何でも早くてキレイにコセる

大連市惠比須町營壽地 九**物洋行洋酒材料部**

松竹加茂

湘組が「陽炎」なラス

郎がける急行で続り

回主談をセット

いてが切るのでわさ二旬

懸を忘れて連日徹夜する 才 に起き

がセット撮影、森静子の影響のメガホンで小金井、 最近の撮影狀態 職第一日物で夜間セット

映 静から動へ

一型」は小杉男の

見事な轉換 日舌绾次過上映





うら表」なセットさロケへ、大橋は「大郎吉ばやり」「武士道

部屋保優拔撒の「無合病三人組

辻監督の「維新三郎士」はロケの久見田監督はセットに、古参

満川監督の「折鶴

K

大連イワキ町

御希望の方は毎日午後五時より ガスビルグリル

大連二葉町三一 おぼろタオ ル主張所

勤務先 奉天平安廣場 年齢十五歳より十九歳まで高級食堂のサービスをする の方

九時迄の間

給 サービス少女十

内外第一品

幾久屋のマークの品々を

只今歲暮福引大賣出し中

願の總動員を以て御用仰付けを御待ちして居りますとの御滿足を頂きます様御買上品御贈答品の配送機 御贈答品御選定の御便を圖つて 御仰付け

る末に末御年わを愛 もお安くで「最善の奉仕」に全店に充分に御滿足を戴けます様お御贈答用品を全店に滿飾あらゆ 大福引附蔵暮大賣出しを催し年ました幾久屋は十二月全一ケ月た御愛顧の恩情に浴して玆に蔵

何卒「幾久奉仕」 動員の 歳暮の 奮勵を致して居ります の誠意を御認め は多少に不拘皆様 皆様の思

特設致し御便利恰好な

幾久屋の商品の

日記かるたかりない変質出

 \equiv

屠蘇揃ひ陝列

吳服御仕立代年末奉仕

一国均一大事仕続調ぎ、例称附、過去、上一日より一十日まで、表地で表地に表地回衷上の方様

洋酒、罐詰々合、奈 良

幾人屋の用品雑貨 久屋の家庭用品 地下室 階

ジョージ・ラフト(ミリアム・ホブキンス共演パラマ ウント 超 枠 作・ワレドリツク・マーチ 版ドンウサルーオ式E・W活日 oすまし致映開に時一十前午は週今 上階 下階 入御でま半時一十前午日毎り限に週今 八十銭 oすましたい引割錢十二等各は方の場

特製高級羽根藩團 迫る 一ヶ月甲種=六圓五十銭 乙種=五 圓 一ヶ月優種=六圓半 特種=五圓 甲種=四圓 乙種=三圓 大連市浪速町 御申込十二月十日限り(物温暖) 浪 丙種=二團廿錢 八 上げ



日间

軍手手

9









日

お疑めしたいの景氣回復の聲が 農林省推築の 催か二三

る人は妙くない。斯かる人々には是非朝日軍手の製造をも聞くが、農村や月給取の生活は矢張火の車で有利確實軍手製造を養地日下専屬製造家募集中軍手製造を終む

男子向 御訪 問 常着用 御 却











大 大 版 版

















五〇八三一 医大兽族 番七一大二辛王天 新電

我代表部繼續を希望

養蠶地方を救へ

日本の意嚮を徴し

災害豫算追加問題

注目さる

政府の答辯

豫算の提出を言明しない限り災害豫算案は輕々に承認し難いさ概ら、民際監視職五日中には襲撃の政院を開かり続きてゐるが、珠友に以政府が災害豫算額の僅少を認めて通

政府對議會無策を暴露

延長を餘儀なくされ際府の黙蒙愈策の無能な崇騰すること、ならうした食味上程は六日さなり、野族院通附は七日であるから僅か一日間で貴族院の襤褸が了法

塩へる慇素がないので、五日中に質問を終ること因じて政府の考慮を求めて居り、しかも災寒間難に黙する質問通告

此等の大牛は災害

全權大使併任の際

統帥權侵犯されず

陸相、見解を明にす

赴任遅る 南軍司令官の

の途についた、門司より六日ほんの途についた、門司より六日ほん

來る八日歸任

「京城特電五日襲」仰下明品を探

對支技術合作

网氏上海着 後登園に取って河川の治水、

外務省群令 【東京五

うらる丸船客(門司

相心(原稿日記)

五十銭・紫井

艤装員令公布

出光左三氏語る

在名譽領事

樹立準件

樂悲兩樣の觀測 鐵譲渡成立ご

在滿蘇人と猶太人

初機構官制の苦心

将來文武分治確立を考慮して

今回の改制は

關西銀行大會









れては貴下の一年のご損!配が出來ました。今買ひ遲すつきりとした三省堂の日

需替東京五六三九六番東京市下谷區下車坂町十五

宝公署開庫後の政務 l

發

行

所

田

蔣介石氏靜養

危機突破の對策

0

【神学パンフレット

「国のの本義さ英強化」の姉妹賞】

する大理想にる、八弦一字の構物では、現立して存

躍進日本ト列强

大使さ 画東長官さな素れて所謂 三位一性であつたが、近く新機 にであったが、近く新機 を素のるこさになる。即ち二 を一性であって、従来の画泉長 での画際の大部分は全種大使の での一性であった。

一、無滞験動策 本常に載ては十一、無滞験動策 本常に載ては十一 整颗統線、輸出に対して東波せられた繁明書に で、関端である。野は、周内に於ては 可能であるが、叛乱に対し、外に 対るのであるが、叛乱に対し、外に 対るのであるが、叛乱に対し、外に 対 なる 聴激を 加ふる 国命に終て、中 は なる 聴激を 加ふる 国命に 新して は 一 を は 、 一 を は る で あ な る で ま な る で ま な る で ま な る で ま な る で ま な る で ま な る で ま な る で ま な る で ま な と で ま な る で ま な と で ま な と で ま な と で ま な で ま

は、全人教が真意を観して、 関係により、排御販和に主義を振しつの関四海間腕、一家族師和親の護理に 関本の子も分ものである。 一つ、世界人類の選座さ、版大、 対しても動活せず、黒刺一致の の日 遺なる名割は、世界支配の大野四、日支提携の必要 東亞平和の には、奥へたるものである。 され、世界支配の大野四、日支提携の必要 東亞平和の には、奥へたるものである。 であり、東京の子和は乾に確立せて とつて、野る業を替く着め、 には、奥へたるものである。 であり、東京の子和は乾に確立せて とって、野る業を替く着め、 には、東でなる機構の施設を必必要なる機構の施設を必必要である。 であり、東京の子和は乾に確立せて とった。 とって、野る業を替く着め、 にはり、東京の子和は乾に確立せて とった。 ののチモシイ・オコンロイの「皇 要さする。 であり、東京の子和は乾に確立せて をおより、手での手では、 とった。 ののチェンスを、 ののので、 別る業を替く のので、 別る業を替く のので、 別る業を替く のので、 別る。 であり、東京の子和は乾に確立せて を、 ののと、 のので、 別る業を移く のので、 別る業を移く のので、 別る。 である。 に成り、東京の子和は乾に確立せて を、 のので、 別る。 で、 のので、 別る業を移く のので、 別る業を移く のので、 別る業を移く のので、 別る業を移く のので、 別る。 で、 のので、 別る。 で、 のので、 ののので、 別る。 で、 のので、 ののので、 別る。 で、 のので、 ののので、 のので、 の

によって野旅せんさする

殿で勝谷、田中、棚川、産が、高

滿洲

公吏八〇

が完成すべき中央側裏市場の観響 を決定すべき中央側裏市場の観響 世話料問題に関し市の最後解放家一覧を終た後体

卸賣市場改善等

市原案一部字

句修正

現洋兌換制限

九日養園通】最近奉天市

質人組合で具體的交

か益々經濟運搬の緊密をはかり 力・音響友邦と共に特殊關係に 一日々に強きを加ふると共に、一日をに強きを加ふると共に、一日をは強きを対応をしませた。

り た、なほ右成親に難する市動の縦 現在人践統二萬 「一大人」の機能を得、同五時教會と で全説の機能を得、同五時教會と で全説の機能を得、同五時教會と なかつたか、本 で全説の機能を得、同五時教會と なかつたか、本 が、なほ右成親に難する市動の縦 現在人数五千人。 一大人。 一大

設立理由書

人士の間に悲観をせられたる異衆

では下腕は戦後が都で郷路は局で、

関乃至二級関を襲すると前地の如 魔本で立つ浦洲関さしては散然を ・ と勝起題に取る水密を除き北浦の 手されればならの事業と見られて ・ と勝起題に取る水密を除き北浦の 手されればならの事業と見られて

產業調查局官制

實業部理由書發表

人るも研究影響を遂げたこまは通保者を網報して連日討議して夜に

た人だ。現地の川勢を振して関軍大臣さして全責任の衛に當つ

を迎へて関東軍司令部の新陣容を迎へて関東軍司令部の新陣容

登龍門の嚴正

相

けて日前人心をして被動だしせ へ間相側内楽中上で、各性人に 成の夏込みるまで、内定に載い の夏込みるまで、内定に載い 満洲移民は有望

當初若干補助せば五年後に

中流自作農どして存立確認

×我對端政策を進めて來た。

めりて、克くその機器を完くくない。差別大將が新る地位 さ云は私にならわ。同村本

大の収穫を得て無事別館の建定で大の収穫を得て無事別館の建定の 長期に取り五十名を超ゆる内地間の 及び満州現地賦一派の実門家、實 をが満州現地賦一派の実門家、實 をが満州現地賦一派の実門家、實 はり離離せられたが、先づか践補 肺の種類及び程度を討論し裏に移 がの種類及び程度を討論し裏に移

工費二億圓を投じ

拓殖會社案被討 六日終了の移民會議

が、自分は満洲画画の型外紹介 たが、自分は満洲画画の型外紹介 たが、自分は満洲画画の型外紹介 のやうな仕事をしてぬる關係が ち満洲画画画のため出かけて來 京では満洲画皇帝陛下に謁見を 現はつたが實に深い底鉢を受け た、大連では遺信關係の方々に も対象ひら所謂大連イデオ=ギーさいふものを知りたいさ思っ

移民會議の收穫の繋 滿洲再認識に 笠井東京市議

夏に崎潔経濟界の状勢に適合等 夏に崎潔経濟外の状勢に適合 変線の徹底時調金をなるである。 がなる資源の個盤をなるである。 がなる資源の個盤をなるである。

大阪振公郎の協

商務官

披露宴

總平均で二厘 先月に比し低落 昨年同期よりは一分騰貴

十二月本大連小

一月末に繋ぶれば指数九〇ノーを一の繋ぎさなるも本所基準昭和五年 十四品にして概平地に於て二軍の

勝貴 白米(満洲科等同一等)師ち■月野比勝森副は左の如し 示し、尚九分九座の低落である、

ム築造を計畫

北滿の水害防止策

保合押奏、大豆、小豆、麥粉水綿、毛糸、洋釘、小豆、麥粉

Joy of the Taste

青島明

治洋

高粱反落

後場市況至 月

年、総仕れに名訓を派とにを 動中の試験は国際年を試験館に を特響で国際年の試験の書さなっ た、彼の人物で顕現を依頼とた。

の結果採用す 見た 燃だした、本

あつた。

生徒募集等交流等人

明青安島参二段」豊穣四三〇八番 京本 タイピスト學 に 英和 タイピスト學 に

日本各地名産

物

界各國酒類。食料品

工作機 被 板 タフトサント型自動車 元斯電氣熔接線着棒

社 東京市 新京大馬路西六馬路 本 東京市 新京大馬路西六馬路 本 天加茂町十五番地 本 天加茂町十五番地

大田道宅

店

端帽電四四九 木炭の廉賣を始めました

行

会議 内川児科 光

地醫院

話した

治療開始

に不安な来しつゝあるので、

回回回の

京高島派

昭和十年の

大連市浪速町(大連百貨

鈔票强含み

袋保合

二月曜 三八五 六三枚

二個

足評ある芳醇

風

| 道東百貨店支那及や

味

見事な模型完成す

古北日の窓橋に立つて

は天曜を祝

施粥に集る貧民

一日に約六千名

"氣の毒な人に贈る"

酷寒と越年に堪へぬ人たちへ

安東で歳末同情週間

四本三十日二十八萬六 の多きに達む之を昨年同郷に比す れてある (北大 一月中旬までの牧) 千圃 (北大 一月) (北大 十月) (北大 十月) (北大 一月) (北大 十月) (北大 一月) (北大 十月) (北大 十月

を行ふこさになった千葉縣津田智 を行ふこさになった千葉縣津田智 葉飛行士

出火を發見し

佐つて同職下の治安し遊動巡察院下げを行ふこさになったがえれに

年内に

移動 0

頭痛は整の有楽でう…他の願政で程極的施設が出来す、

分解たるべく期待

關東廳員

兵隊さんの奈

播 闘

遼陽の火

中に美談

第三様の一部で其の他は明報に入 第三様の一部で其の他は明報に入

課)があ者の外、内務、計物、(秘書課、調査課、外事課、立

新京電業局陣容

乞食の

支店長等決定

強力したので延焼を防

撫順の火事

(可認物便郵程三第)

・萬圓突破か 專門學校出身者

に通職すると地に整先して危職をせる際選罪く之を養見機階隊其他

氏、同川神徳三氏、

東京 町二十三中和東縣所二階より登火 見る / 内に燃え機がり急報により登入 り貼つけた徹底の活躍で一線四 した原域にて午後零時半離で一線四 した原域に大平後零時半離で一線四

局さして本社の統領の下に吉林第 を影響することになり、吉林電塩 な影響することになり、吉林電塩

| 「製出」 発調」 (製業製業) に直配 地で六十名満洲で二十名を選定して昭和整鋼所に事終し中に 地元酸山にて同燃武廠を行い最後 昭和整鋼所に事終し中に 地元酸山にて同燃武廠を行い最後 にので内地方面に東京四十五名八 本採用試廠を満洲の分は二十四日 本採用試廠を満洲の分は二十四日 本採用試廠を満洲の分は二十四日 本採用試廠を満洲の分は二十四日 本採用試廠を満洲の分は二十四日 本採用試廠を満洲の分は二十四日 本採用試廠を満洲で二十名を選定し 膨脹する昭和製鋼所

失戀、同情

の自殺様

軍犬訓練大會

多大の成功を納めるこさもに馬匹

明です。 一般大の結果機死したらでくれて 大人の結果機死したらです。 にて全身解剖を行つた協全く本 にて全身解剖を行つた協全く本 にて全身解剖を行った協全く本

『族順』 昨年第一回の試みさして

第二回糶馬市

一女性場

所を別

多数につる敷枝の鎌遮にて先づ内と離る響である。
と離て内地共他各敷枝帯局に對し、戦曲では長并人事課長其他かこれて希望養寒集中であつたが廳郷者に立る響である。
というも敷枝の鎌遮にて先づ内とは、は、以下出場中の藤沢人事係品低、北京の本敷につる敷枝の鎌遮にて先づ内という。

を表しせきかてられ良れ散る を表してきかてられ良れ散る

一、死の一歩前で再 加燥中であるが生 加燥中であるが生

郷愛之明で想象職体を結ぶやら

へ心の感傷冷

奉天市民待望の 大映畫殿堂

來年度平安廣場に出現

建つて來るさ慌しい歳末世相な雅 野窓署の警戒陳は最近いよ / 一般

汚水處理裝置に 新しい方法を考案

兩洲名物の山楂

海城、遼陽地方が産地-

「本天」 ・特定 團體 に 限 り て正場浮水 監測に非常なる質測を い場所を整いてぬたのが残して、 ・特定 團體 に 限 り て正場浮水 監測の能線をなずに至っ ひこさゝなつた等多大の便鑑を考察完成と作業能率の構造 い場所を整いてぬたのが残して、 ・製造を考察完成と作業能率の構造 い場所を整いてぬたのが残して、 ・場所を整いてぬたのが残して、 ・場所を整いてぬたのが残して、 ・電話ので、というので、というので、これのには、 ・場所を整いてぬたのが残して、 ・であるに、というので、これのに、 ・であるに、これのに、というので、 ・であるに、これのに、 ・であるに、これのに、 ・であるに、 ・であるに、 ・であるに、 ・であるに、 ・であるに、 ・であるに、 ・であるに、 ・でいて、 ・でいでいで、 ・でいでいて、 ・でいて、 ・でいていて、 ・でいて、 ・でいていて、 ・でいて、 ・でいで、 ・でいて、 ・でいで、 ・でいて、 ・でいでいて、 ・でいて、 ・でいて、 ・でいて、 ・でいて、 ・でいて、 ・ てある汚水虚理方法や設備改善にした、膝巻家々出の結果製鋼所小山真司の三君はかれてその職務の企・封を授與してこれを装置工場前務の吉田義衛、鶴田嶽巌 より右功勢者三君に對し接撃時間を開出。昭和製鋼所工務部動力水 | 表彰規程に依り四日最并人事課 昭和製鋼所の三君 見さ云の又は幸養織伽語 一般平均八千斤乃至一萬斤を取扱のるが之は糟梨糕、糖胡 は城内に七、八幡の取次底がありているがとは糟梨糕、糖胡 は城内に七、八幡の取次底がありていては終く目立つ滿人のがい 一尺四銭銀座であり、主に新京、「紅水田の銀展駅の一つさし 角で小賣値酸は海城々内において

に派し實付に從事せしめてゐる 奉天市當局

頭痛鉢卷

地でするころさなり常時来 記世別を得、機械類は発ご外 とりなり、機械類は発ご外

營口百貨店

ラヂオ勧誘

備したので配々八日より緊張する内部の影像し成り上線の影像し気

ものである――さ島軍監験の様なの他の後のである――さ島軍が支那軍が島軍 附近一部の山岳斜面には土穴が所

少熟版と配うこと地に肥かに確創にのかづき第一

窓番塔加せるに鑑み今回職業科会を影響を表現の登成につれ底良忠男務等影響

ンス氏(宣 **難負)四**

友田合資金

峨々たる山上に

戦場の跡を弔ふ

戦史を飾る激戦地

で 前線に踏み止まり単記整然さして が過去五千年の支那史にあつたか が過去五千年の支那史にあつたか

東機能などではかけるので山路が 強つて密む日本戦を聴下に縦部な が長は天城の地に振つて山を撃ち 東へる
なって南方に向け建てられてゐなって南方に向け建てられてゐない。鬼哭啾々さして古戦場のなって南方に向け建てられてゐるか。

るので昭和八年

語る営本少佐の種にはいつしかない

校に商業科

日午後一時から決議の後忘年日午後一時から九日正午迄、 11午後五時から窓。

日英米佛 ◇價格も頗る低騰なり 專賣特許



大の作は聖歌: とこれで強く説はなったが途に襲見されて強く説は 開店四、閉店五 **長森川貞二、池家屯出張所** る模様である 係長間庭稲賀、集金保長今ので今郎は優

在奉外商十一月中の盛衰

武田所長視察 【巻口】

では、「大学」という。 「大学」という。 「大学、 「大学」という、 「大学」という、 「大学」という、 「大学」という、 「大学、 「大学」という、 「大学、 「大学」という、 「大学」という、 「大学」という、 「大学」という、 「大学」という、 「大学」という、 「大学、 「大学、

營口檢疫所河 採用教員配屬

船の要都で墜揺撃山航鉄局工作場 後取した。明年解水で同時に検疫 後取した。明年解水で同時に検疫 松飾り変出し【族馬】族

りしぶしふ く効く夏にみ痛

社會樂資本日 運大 元實發

揃品ツク用寒防

かゆらにオセロジの薬

【族職】旅順市では市警任宅

旅順市參事會

我對外貿易に就て 人絹製織法の革命…4村奇男

ら見た十年度豫質 算案决定と財界

下部では近く旅順大正公園に於て軍 原各方面の電用が出場の下に常智 画の催じは特殊な方法を以て行ふ でくれてこれが其種窓を似て行ふ でくれていた。 では近く旅順大正公園に於て軍

洋紙の供給増加と今

宇部セメ不况に當り増資

好調に恵る紡法報會科学 日本編督の神資経更▽朝鮮防命

争裁定と東電大同

水力増配排込場を復配と東信の

J.

株を見 直

七、九七九名三、八三四名

•

二酸の原脈があるだけです。次・工事の網点第二階のやうに、になつてゐるのです。

かを受けることになるから、増加機関の類と同様に、二大空気の

数の子 戦の子を戦くは、のりしな一枚入れて変でおくさー

がれむしになるさ

/おく さま/小群典

のて、第一脚のやうに、朝に三季氣の供給を受けて燃えてゐる

ふさぐと、なぜ怪火のやうな蛆となるの瓦斯七属の柄にある空氣を吸む込む穴を

でせうか。

(大連第一中學被數論・山岸集三郎)

明るい烙は

温度が低く不經濟

◇・蠟燭の朝の中頃なハガキで蔵しい。 ははせ加減に筋肉にそうてなるべ

てゐる越の所る鍵がな 日なごに食事し などに食事し

の明るさな地して様次さなるの

瓦斯と蠟燭の相違

海域でする「松川から、一般に財産(松地)を出て正常は、こ

能な潜患力のある化粧水なわり、出

です。朝つた後なそのまゝにおく

また我等の家屋内で冬季曜や蚊のか降りても食物なさり成長する。

たさひ少々の難れ

動画を見かける

歌が使入しておできが出来た

又単作うと素の溶けない時に表現の名でない時に表現の出てくることがある。

時一義間

の大なる)が最熟されるご光 動います。 更新の限で、一次

元斯の組はつきません。 場の明 なされが中に油煙かつきますが

に一大空気の入口なふるぐさ、

する中リーべんに深く切目か入れ

中の側に属かの程度に続に切出な機様部から四、五分上のさころな

整造 りの方はは先づ縁の

いて三本しか花をつけません。

歌のたくさんついたのな質

これでであっていません。 「他に出て来ますから様日二、三一二人々の生活のために、その数さのために出て来ますから様日二、三一二人々の生活のために、その数さのために、その数さのために、その数さのために、その表し、一人をなっていたのを質がなっています。は、されていた。こ、二人々の生活のために、その美し二本しか花をつけません。 「本しか花をつけません。」するさば日から稀のやうな観光が、「一一人々の生活のために、その美し二本しか花をつけません。」するさば日から稀のやうな観光が、「一一人の生活のために、その美し二本しか花をつけません。」

で全度その姉妹職性である大連友

刺のは日本

切れ味がにぶる気にお肌を無理す

ムは難刀の少な傷のよく、た

るこさ。安然職力はごうも無い部のは日でなるべくよく切れぬものを用ふい、西洋魅力もよく層い

するのが一番で、これですさ二十 本の片側の肉を切取って無近りに からればな見やうさいふのでしたら

るには是非これなおすゝめしま

職な工藝美術展

明七日から三日間三越で

そ を扱いたわさは

さははれず渡

水部値にするのが遊客で、切花にかせるのには珠かそのまり鉢値にい

本すが、難に割目な入れたり肉の をすが、難に割目な入れたり肉の をすが、難に割目な入れたり肉の であるのもあり

仕立 方にしい様、水茶機

#間で 蟹造りの方法

触りなつ



を続めある天井の置いもの、なー るべくなら幾分ラバのある窓口 ==この冬の、お帽子、流行型==

さらのる程度のアイロンが必要によるからに出来てゐまずから、 召すさしたら開発の方は小型の 各少角の立つたものな悪ひ切つ て使つちよに伸げておかぶりに なるさお時の幅がでつさカムフ のお帽子は一般に強くて動にかきうです。何れにもろ、この頃

枯野·

霜

なることと

通三統三階でその第一

減はその製作品)、 後援するこさになつて**ゐま**す(寫 さうで、大連ロータリ 外観した際質で希望者に関布す 啓蒙運動で して利益を度 ークラブが 変。 「戦争の後ごさに、私かよろこばらが、ひよつこりがでったものは、お歌いの歌と歌揺、たさき干薬の我を行ったものは、お歌いの歌と歌揺、 たさき干薬の我を たさき干薬の我を たさき干薬の我を たさき干薬の我を しょっとりが、ひょつこりが、ひょつこりが、ひょつこりが、ひょつこりが、ひょうことがあった。

に驚いて私は庭生

い初春に匂ふ

間さか継、機ずちはご要所々々だ 者い時から剃刀を使ふのを止め、 濃くないさお餅がきものに負けて ない。しかし保命さして前に無数でない。しかし保命さしてまだこの職の本本にしてまだこの職の本本にしてまたこの職の本 能で、これは異様子の修修に親人 子は、その世話が環境の後陸の 中央などでは「ばつた草葉に縦

た人達のみ、よく知るさころであた人達のみ、よく知るさころであ 常の下りる温度な、一度調べた 方にも新た見

りつけます。石地圏の代りにクリ

単純郷上に被増産の歩行してゐる を取する。食物をさらないことには、といけるが、ことに生の関なる時に現けるが、ことに生い こと 地域でにクモモドキガガ を明に出る比違の観 一月下旬乃至十二月の中旬に現 ため島區の民職さ同様にその棚房に出る民職の種は、暴風の多 る蜘蛛に似た一種遊の遊

続る日

れらその葉の裏臓にさへ霜なみる つた概まで行って職職の線など近くにあって、被職の線など近くにあ ながふるさ私は子供のころか の難ななすりつけるのである。 秀市者) 本書は表題に示す各者元 老重臣官僚華族(野 新明語分で 多少の效能はあつたので で地十ノ三、秀文陶書房 とある(数行所東京芝區 と、且の検討してゐる噢 を知ったのであった。 の出は無温が製給する 強くついて禁を汚さぬ

人醫院

。

あなたの お には 00

(四)

他の

三十四にかりの狭腹

しらないが、その後一度も

ならずに、酸に水融さなるからでいまうしても出て来ないのである ほかはない。 まうと思っても、なては露の皆感

この水脈こそ、峻悪な彼の歌だ れが無駄に結合し

家の住在を知ら ういふわけのも

型) 支那の佛教は養へたさ

なん このを、わ

北市西門町三ノ一九共社、仮四番神婦人界(十二月號)養行所

を かんかって よっくらし よっくら 素がな悪情をつくる 落ちないから、暗音を ッキが強く、絶對際に みして残さない アナジアル粉目粉

アイデアル水白粉

强力男性ホルモン

B /1 M . B

母於皮質及取日本世紀。小院をよりた。三典日本教代理写書度に「文章の介では、美術学

看で 対利ない 責任なられる は 本でも 持る そこなひの

アナデアル特自物

別して自然のなどみ難ら

のと特製の趣楽で

おかり地でである。

池田小兒科

Meni

五にノ 十八1分) 〇八九にノ 十八1分) 〇八十二(2分) 〇八一十三分 〇八一十三分

八四〇六二

日本棋院

E

古先

三段 藤澤庫之助 四段 中村勇太郎

禁

本年度滿洲柔道界の

四五四四·三三· 三三亚四·青五·

精素品 里 里

野口半在

・ 単性のみの健康を意味しないであ あうし、そこには必ず、愛園的な には必ず、愛園的な

奉天宇治町三番地電代表2125番

九OOKCK)

関本修助

二の戦回一第

財と増強 今税算 後間成 界の種立

からり) 軽渡市況、の品値段(日篠語)

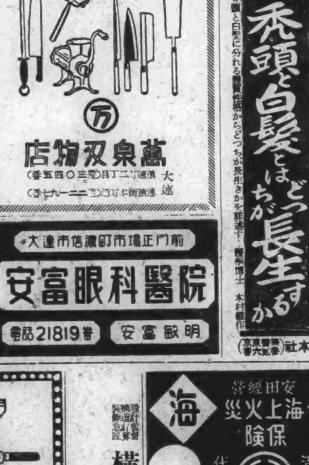
五日日

i

最新式·優秀品 .0.











极構·音管·分離受信·体裁·萬點!





電話 0 二九九番

副業

・皮はどうして見出る ・関係機械尾昭氏 ・古今の商傑儲けち

の痼疾の慢性諸病快

●慢性胃腸病性療法(素出した)◆肺結核の快療法(意出した)◆肺結核の快療法(意出した)◆神経衰弱快療法(素出した)

◇特息の機械



チキ商賣總ま



サービスが行属で 位置は第一等卵型 ナニクホテル別館 五四四三

。最高當籤率於上勸業債券の買方(體

上上週《有望株(種) 0

。宣萬圓最高能率增殖法(語)

の意萬圓スピー

•壹萬圓最高能率處理法

C

金を借ったい人の馬民金融案内の

。學校出の情解に新商賣開業案内の

東都一流外交員成功苦心座談會腕一本で



ナニワホテルの特色

第一等領別利

只今景富に取揃へました 数 身 具 は 御 浪速町 🍣 電話五四〇九番

八の眞價は頭か心か

增田 義

具體的な要望率

大阪府貿易振興會提出

の號に掲げざる驪魚

日数さいか回顧を

販廠務官辦公處の監院通信よ家法 せな終へて三十日観電化した。本 『大阪特電五日盤』 諸洲帝國駐大 農長楊松氏は東京公使館この打合

幸报

新税率發表の爲

税關よろづ案内所

滿洲帝國駐大阪商務官辦公處

師走第一日から店開き

日

に難しては、大連海野協立としては、中国月以来際東京高い、 を大きになり、その經營、料の一部を割き、これを補助金と に難して補助金の交所を と大連海運業場合會、能の役員会に於てこれを徹底で用り、 を対して補助金の交所を とて海野協会に交所するが至窓で とて海野協会に交所するが至窓で を対して、六日除 とて海野協会に交所するが至窓で を対した。これを補助金と を対した。 をがした。 をがした。

二千萬圓を突破

十一月中の新京土建工事

結果從來無稅であった小家粉に は去る十四日の新秋平欧正養表の に出る十四日の新秋平欧正養表の これが原因

通過とたので皇帝の御載可か得て

を悉く徳の無機にて輸入せんがた。 **練練型が敷低し管際上の首腕部で、の全滴主要四十三腕の腕公に脱大や新義州にあつたストックが「悪低し悪疹部患は同じく権名統」を行ふ密である。而して鯛髪は高横鷲栗部穂券可長。 る耕地調査、根癒地隔の顔なつた結果、姿勢跛後繋着はその 工商低) 工商低) 小変を続め記数態膨胀の登

航路標識使用料

部を海務協會へ

六日役員會で交附方審議か

(満洲化學投資) (満洲化學投資) (満洲化學投資)

未構込徴収三千六百萬圏(一株 社債養行一億一千萬圏

計造

一部四科より成る 臨時產業調查局

拓務省に認可申請中 | おかくの如く激情をたものであつ| 銀交渉については政府の方でや及請負及び委任 | め輸入手観をさり湍洲國内に持ち | 今夏着任して一度も暗つて居なや夏着任して一度も暗つて居ないのでな用で贈省と「楽た、北 | 日間内地にあつたが五日午前十一日間内地にあったが五日午前十一

一億圓

(2000) (

內地直通運賃 拉濱沿線から

保險料及び輸出税を含まない(単から左の如く鞭表された但し右は

神戸期米 神戸期米

押しなも示さない事は如何にも質押しなも示さない事は如何 を解すならしても大勢の見地か くを解すらしても大勢の見地か とは「大勢から」でもない。 が構じ後 がはないるが伴し後 がはないるが伴し後

度宿里・一

五箇年計畫で大掛りの調査

ご会験公署所在地に調査的を除在

發地、品種、着港 門司、神 市、名古屋 舞鶴、敦賀 船川、青森 若校、四日 境、宮津、船川、青森 若校、四日 境、宮津、船川、青森

東京株式

東京期米

在哈波蘭人の手で

哈市に波亜銀行

滿波貿易促進の為設立

くべく計畫か進められてある なっなほ往くくしはボーランド本 あっなほ往くくしはボーランド本

電代表展五四大番 多松尾商店

肺門淋巴腺炎及裝高亦良呼吸器及消化器慢性病

^医营造 监 治 高 榮

入院隨時

西公園町春日小学校前、水線完備

腎臓・血壓及婦 人内科 肺尖・肋膜及慢性諸病

學生の頭の薬はれやか

入院室完備

電セセセ大

杉元商店

大連市祭町 雅話3737.5798

三一五公司(天) 七〇公司(職) 二二〇(右側れり紀州物で石油箱)公元一次心(特) 二二〇(右側れり紀州物で石油箱入)公百合根(北海道)石油箱四四〇一三五〇〈中学ピ(山口)貫六五〇一四〇公都杏貫七〇公字が貫一八〇一一七〇公歩杏貫七〇公字で貫一八〇一一七〇公長大根貰一八一〇一十〇〇公三度返貫一〇〇〇一一〇〇公三度返貫一〇〇〇一十〇〇公三度返費一八一〇〇一十〇〇公三度返費

札と!新しくて柄のよい値の安い事はキ 冬の衣裳と貴金属なら安心して買へる正 フトム氣に召すと信じて居ります

營城 早八九 (西通筋)

電四四四

貸出及保管確實

があるものが多 いる。 か多 産

割据置に内定

諸洲軍の船運

綿糸布聢り

◆定期前場(単位核) 等付 高值 安值 大引 期近 三十二 110010 | 11000 田來高頻近四十二 萬二 干別 別 物 前場(単位核) 銀 銀 銀 銀 銀 銀 金 野 半 十 時 | 11000 | 10120 十 時 | 11000 | 10120 十 時 | 11000 | 10120

一三九〇 01111

地株保合

それ以上の消費は濫費です

罐の使用量は約一ヶ月强

散亂を防ぐためです の喫煙から來る の粉末には適度の潤ひを奥 それを防いて口腔を常に正 れ! 臭ひ! 食慾の不進! 輝かします スモカは過度 れますそして喫煙家ならず へてありますそれは無駄な しい状態に置きますスモカ ば歯の黑いヤニがぢき取 モカは主として喫煙家の の歯を純な白さに 故にスモカを使 口中の荒

リアニ店業品粧化草煙

皮屬病 病 **済生医** 院長 鳴尾直人

九九九九九九九九九八元元八元元元元 一元元元八元元八

若狹町三(西通入口) 電話七八六七

日

セイションを抱きむしてゐる。 コンを指き握してゐる、旅近ソ脱公園に取り内欲問題に嘘か養して反スターリン繋がスターリン、カガノウイチ、モロトフ、オルキニャも数す機りだつたさ述べたので非オニドさあるは間違ひ)将年は取調べに黙しソ戦形を被ごに壊かんさしてゐる元鬼を

はれるものは鎌織されてゐる。なは北郷箭華原に皷勢するキーロフの一人娘々マラは五ロシア共動脈総都は遮郷とキーロフ暗器事体を整備さらて発慮に取りまた~~大掛りな繁二の反総都派事性を無概され。ゲ・ベ・ウの中にさへ反統部派が魅力を棲み付けつト

即刻斷行する 團員の處刑

下も利の執行を連帯せらめざる一、テロ側の告談又は同種の捜査は迅速に行ふこさは迅速に行ふこさは迅速に行ふこさ 中央執行委員會で決議を公布

行すること 帝制記念塔 十二日除幕式

、陸村ウオシロフ其他要人は暗殺事件により獲載官スター

郷なる壁金九千捌により本年七月【奉天五日登嶋通】郡村聯堂の祭

では来る七日午後二時三十分より

若山〇團の慰霆祭

後の謎ないたした一般人なも いさいふにある 総成を見たが、四日の遺産は最 高五度、機能等下九度で上流一三 の一米、海機能二百米の職は率に が、四日の遺産は最

参事官の盗難

遼河の結氷 徒步可能

> 國幣一千餘元 のゼみ列車で

海岸向二百米

上告の理由を

派り五十六番地職原スエ(な)のんさする直順三等乗客大連市大

悉く辯駁す

兒玉事件の上告公判

元を整まれて居るを費見し、直に援軍に入れてあつた関係一千二百場を発して入れてあった関係一千二百場に入れてあった関係一千二百場を表現した。

婚さなり、一日の同様転に温度二 米だ薬師するに到らない 繁日途河の結束は月初めから本格 | 蛇栗泉には出て犯人を捜査したが 繁田を済の結束は月初めから本格 | 蛇栗泉には出て犯人を捜査したが 三日芝罘を出戦の県通行旅客総は一三日芝罘を出戦の県通行旅客総は一人港、戦客が上陸を職権は一番に人港、戦客が上陸を職権は

偽名したか

判決言渡し十二日 平丸条組織は繊鵬東して織い大捜しの女概察行方不明に繊維した書

から現はれて来たのをボーイーのに出帆してから四等船客の日芝罘を出港の際は見なかっ

、特別の不當という。科別の不當という。

の各項目に付き継続なる難いを試

謎の投身自殺す 形見に殘る肩掛一枚 婦人客

であるが、同番地は空番地さなつ 地市大山通り五十六番地と記載し 大スエは概報名簿にはその住所を大 切符で乘船 て行った時はあたのですから者に入れたのですが、さんでもなに入れたのですが、さんでもないことになったものです。五日、注意はなったとのですが、さんでもないことになったものですが、さんでもないからさいひ、ごたくしたのいからさいひ、ごたくしたのいからさいひ、ごたくしたの

馴染んでは詐欺

がおそらく今年の諸政社内には

さいりもなしさうに語ってゐる

商

金日

を訪れた艦艇松下書吉氏は 松下船長語る 但馬町大番地大久保 新一郎 融店(早級)に産はれてるる間に二千 (早級)に産はれてるる間に二千 (大有馬端城(**)は三日大津署河野

有馬は大久保方で託された商品 有馬は大久保方で託された商品 で選奨に費削し、更に悪比須町 富永某方に反物二度その他價格 五十側で設りつけた上再び同家 を は百齢園の秘密がある、カフエー は百齢園の秘密がある、カフエー なつて同様野歌を受けてゐる者は なつて同様野歌を受けてゐる者は

九三書

誘拐に非ず 自廢する決心 模主の手配は薮蛇

長に誘拐されて行つたから連續と 今は衝撃町縁人ホームに入って何をいた連及方町一の一件廠道 女は自由校業をなて意志であり、1000万年の一件廠道 女は自由校業をなて意志であり、進長が同様とて連れて来たもので北辺線に出現中であった供給事が影響をより四日大連 おまけに標本からもいちめられるチチハル領事能響終より四日大連 おまけに標本からもいちめられる では「一個の情報をなどでする。 「他では、いっている。」では、いっている。 「他では、いっている。」では、いっている。 「他では、いっている。」では、いっている。 「他では、いっている。」では、いっている。 「他では、いっている。」では、いっている。 「は、いっている。」では、いっている。 「は、いっている。 「し

なつた。
大なる影響式が製行されることと
それに獣し起、大内、田村の三脈影生代表五百五十名参列の下に盛しみ、その心骸でない事を揺棄した

電子林東峰間奥の超仲骸氏の壁も省で観成せる北浦土地鎮電脈附通 六本指の小人 呼蘭河上流に 司渡して来る十二日で快定、 皆川會長に

「一個れも六本ある暗形人である由 「一個の民族が棲息し而も手の指は 「一個の民族が棲息し而も手の指は 「一個なった本ある暗形人である由 委員問題から遂に軸政巡出な見る

忘年會節約の

義擧波及す

庶務、學務課も呼應

入清黨運動起らん

総名参集、緊急協議会を開催し替出するというできますが、 愛國閣機職合會では四日午後七時

満鐵社員會の 評議員選舉日程決まる 慰問班は廿日出發

第十四代を救へ――の難は今や全 東北四代を救へ――の難は今や全 をききに社覧館の一萬園養金融出 都各縣内にし東北地方のため高年 あり、頭に地方部地方際では年末 動能約すべしの繋さなり今や地方 の歌年館を擦へて四日依候の高年 都の一角に起つた表場が満突を出 が変し、一角の歌年のものでは、一角に起った表場が満突を出 をされてるる指標、満頭で 「繋が呼び起し庶務、際務等の地方 をされている。 を表現した。 を

満鐵から義金

二萬圓贈る

東北振興會を通じて

度、職偶祭下三度で即き一切五分

できた。 これ とのでは2000 間三名で一般さして四級に別ち、高級出版館では四日の役員館で除 計三名で一般さして四級に別ち、高級出版館では四日の役員館で除 間三出数することになったが、評議員選集の主なる日根は 本に社 質會から美地理業員に置 なに社 質會から美地理業員に置 なに社 質音から美地理業員に置いまっていました。 現金である日北帳(十五日間・1000 に対象との答である日北帳(十五日の第二次) できた。 一般に対象との答である日北帳(十五日の第二次) できたが、 一般に対象との答である 打合館、二十一日駅合館長選級。明きつびき十九日間事長候補推問

、東都にも初雲

線人社與二名、男子出與一名、含 Kハビシ五日養園通 世彩職人 認憲能、二十四日本都役員任命で 《ハルビシ五日養園通》世彩職人 思憲縣、二十四日本都役員任命で 《ハルビシ五日養園通》世彩職人 東京五日教園通一四日朝から

リニャ日も早い秋雪である 東一帯は銀世外さ化した。例年4 東一帯は銀世外さ化した。例年4

辭職勸告 會で決定す たてぬたもので連書もなく財下取 別籍三曹轍生れ権村鬼(ことで、去 別籍三曹轍生れ権村鬼(ことで、去 スに遊ぜんごする頭、非犬カフエー網がまるにクライ フェで服毒

野球でなー棕原家一家第二割乳港 ・ 大瀬事堂の名歌正吉に魅する上吉 ・ 大瀬事堂の名歌正吉に魅する上吉 ・ 大瀬事堂の名歌正吉に魅する上吉 棄却さる 名越の上告 懲役七年確定

横領犯人捕る

東小國子遊園な素見中連捕された 地人ことで手配中、四日午後十時

トーチ機されることになった。 総批駁は二十日ごろまでこそれ になった。 そこで満瀬社内では早

を剝げての非常時、殊に東北るが一方著へて見れば何しろ

戦化の繋が膨沸さして起り、

全部数百国の創設で設年載を開てわかつて層る、同談では例年、同談では例年

ら十五日まで、

子相樂安 百萬圓にいよ になり、日絵

『ハルピン四日養殖通』北議校別 に対す職長は日本部撃車を乗集中 だつたか、大學、第門撃校企撃を 大十一名 八十一名。同中學校位學八十一名の総館は殿は来る十日施行する。

日本留學生試驗

碾子山に匪賊

一、日本軍の行動 いたこまが崇職し、恵兵献に要却して いたこまが崇職し、恵兵献に要却して いたこまが崇職し、恵兵献に東地して

御進物には 受けて重資 贈るに便利

忘年會の御撮影は連鎖街入 **電**氣材料器具料 字玩 最高級ボルドン 0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0.0. と 連電話 大学の 対象の なす 御贈答品の御仕度は 六日引出一日追 浪華洋行の商品券 特等景品 十圓 **顾暮大賣出** 共通商品券發賣 福引附大売出じ 御重 賓な締詰食料品類 海珍らしい 洋頂子化粧箱入 も大變に喜ばれます お重然 田中屋吳脈 デジル 破格… 別して本年掉尾の大奉仕 浪速町 ・お屠蘇揃・陳列 お買物景氣いよく一盛んなるに加へ田中屋獨特の 御進物には田中屋商品券の御利用を 0 大呼物が山積して 愈々田中屋の蔵幕大賣出しで御座い 田中屋のマークの品々を 箱 具 ◇お電話下さいまずれば迅速にお届け、 IJ 電話(代表)エーセカ 泛寫眞舘 エンタ 二方 ニュース お買物 威末安實



- 二壁橋は装備完成し、表る一日午

(t)

てるた東京、大連間七時間で 空の超特急機裝備愈々成る

東京・大連間を七時間

に先づ整常航空路に使用される操 をものさ馴然されてゐる ・ものさ馴然されてゐる ・ 大概さその飛行振り

今また戦者艦隊の接続に撃くし戦 をいて撃が戦を破めてゐる。大連大連を聴する戦烈に赤き立つたが 「抗合せ手配等に大軍、「城底」撃撃を攻し、五日はこの中・大連は、戦後に撃な人をする。 大連 大連水上戦ではこの戦者を除入率 艦隊江今六日午前八時三十分大進 /軍闘日本人の威容を乗せて観智 三階は活躍しノさあ、 いがさあすの日に動物してゐる。

練習艦隊ける1 歡迎陣·

見でこの響歌に聞ること

間、午後一門發列車で北行の間、午後一門發列車で北行の民政等、満興等な際、大連神社、忠雄塔に参拝 除拜觀注意

際の拡大流戦に関し、

でもらひたいさの手配があつたの で、着目標率が脱名について取職 で、着目標率が脱名について取職 がいてあるす